

2010年(平成22年)12月3日

来年の干支と日本酒いかが

3社 ウサギ柄手ぬぐいで包む

酒造メーカーの尾畑酒造(佐渡市)、中川酒造(長岡市)、高の井酒造(小千谷市)の3社は3日から、年末年始のギフト向けとして、来年の干支のウサギ柄を本染めした手ぬぐいで包んだ日本酒3種を販売する。

染め物の老舗「越後亀紺屋藤岡染工場」(阿賀野市)との共同企画。手ぬぐいが持つ「和の美」とかわいらしいデ

ザインで女性消費者の獲得を目指すとともに、化粧箱や包装紙などを使わないエコ商品としても売り出したい考えだ。

3種類の日本酒は720ミリリットルで、高の井酒造「越の初梅」(税込み2100円)、尾畑酒造「真野鶴」(同2千円)、中川酒造「越乃白雁」(同2千円) 写真右から。手ぬぐいの色は紺



(越の初梅)、ピンク(真野鶴)、金(越乃白雁)の3色。3社は「ふだん日本酒を飲まない方にも気軽に味わってほしい」とPRしている。

(川崎友水)